

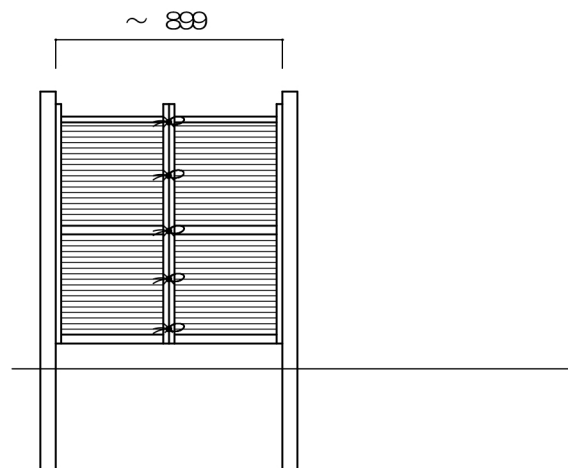
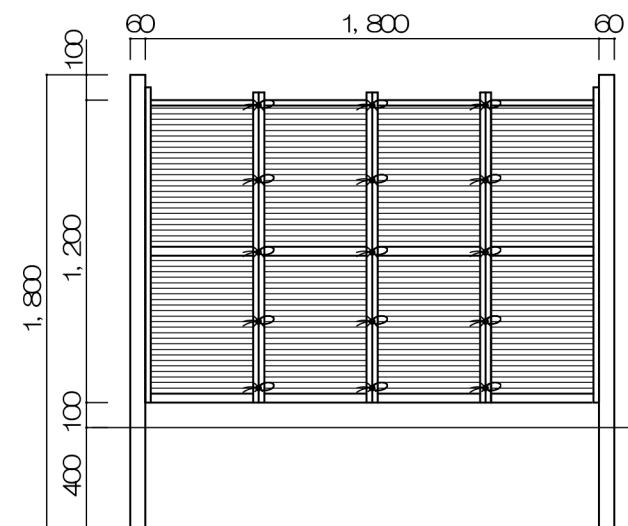
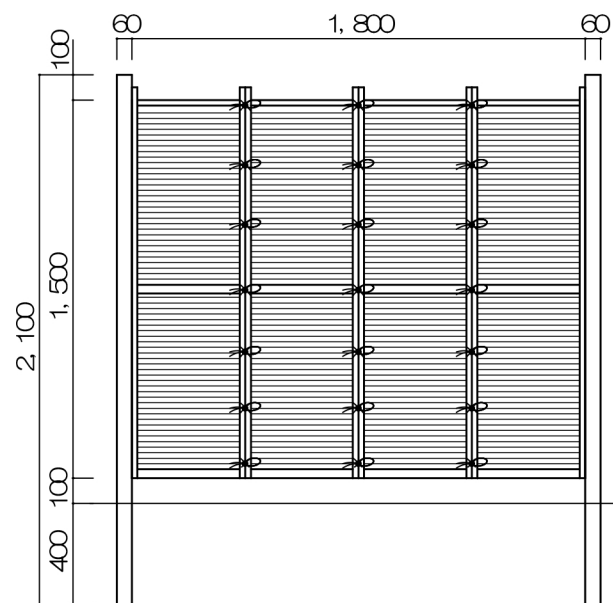
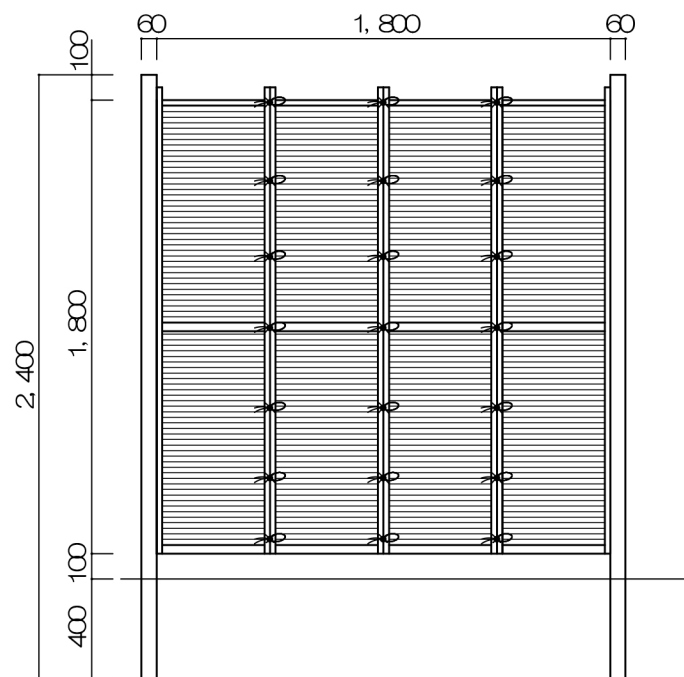
竹垣セット 4型 施工マニュアル 部材表

角柱			丸柱		
支柱  60角・75角・80角	支柱キャップ  Aタイプ・Bタイプ	チャンネル(S) 22  ブロンズ*	支柱  70丸・90丸	支柱キャップ  Aタイプ・Bタイプ	チャンネル (S) 22丸柱  ブロンズ*
共通部材					
胴縁  胴縁 22	ポールアルミ芯入  芯入22φ	ポール用補強パイプ  写真：ポールは含んでいません もがみ・22φ	ポール  もがみ・22φ	ポールキャップ  20φ(もがみ)・22φ	ステンレスワイヤー  #22 約630mmカット
ステンナベビス 4×16mm  骨組み組立用 ブロンズ*・イエロー・ブラック	ステン特平頭ビス 4×16mm  骨組み組立用 ブロンズ*	ステンナベビス 4×35mm  立子取り付け用 イエロー・青竹・煤竹・ブラック	ポリ縄  3mm×3.5m・2kg玉(350m)		

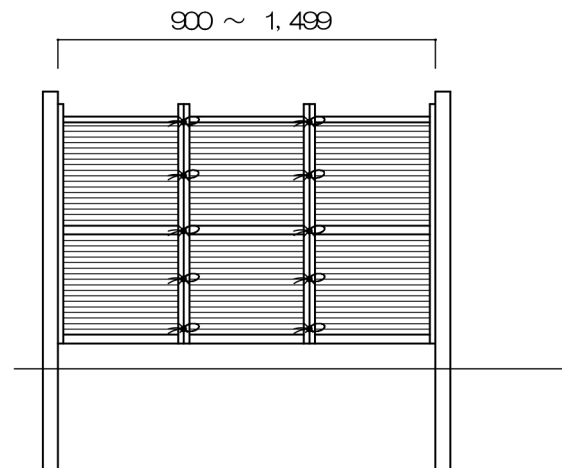
ポール芯入とポール用補強パイプは、どちらか選択商品になります。
一般的な御簾垣の施工部材になります。

竹垣セット4型

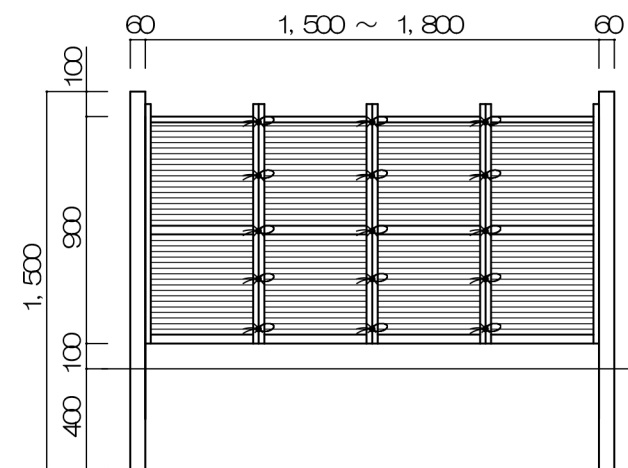
1 / 4



立子本数 8本



立子本数 12本



立子本数 16本

竹垣セット4型

垣根高さH1800・W1800の場合

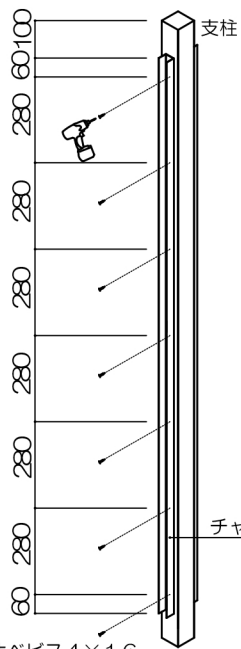
幅の狭い（ポールが曲らない）場合、別方法になります

① 電動ドライバー



① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けて下さい。

②



② 支柱設置後、支柱にチャンネルをナベビス4×16で取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径(3.2mm)

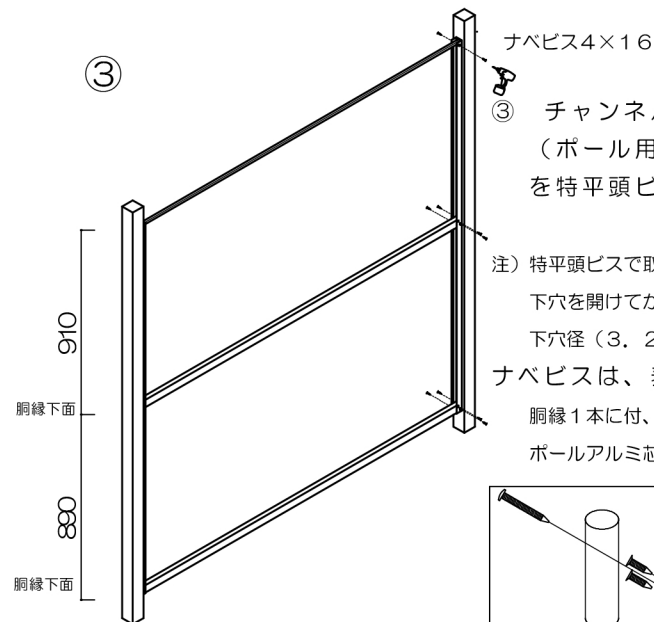
ナベビス4×16
チャンネル取付及びビス位置

(胴縁の位置を確認しビス位置を決めて下さい。)

注) 表示寸法に付いては、目安になります。

2 / 4

③



ナベビス4×16

③ チャンネルに胴縁及びポールアルミ芯入（ポール用補強パイプ・ポール挿入）を特平頭ビス4×16で取り付けます。

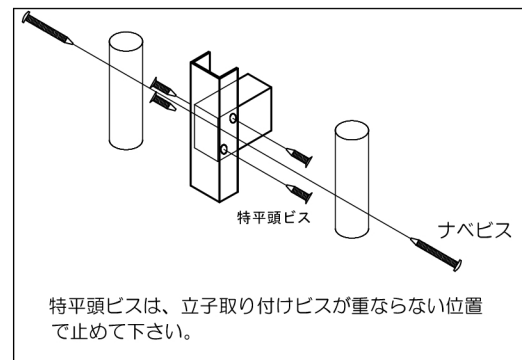
注) 特平頭ビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径(3.2mm)

ナベビスは、表裏対角線上に止めて下さい。

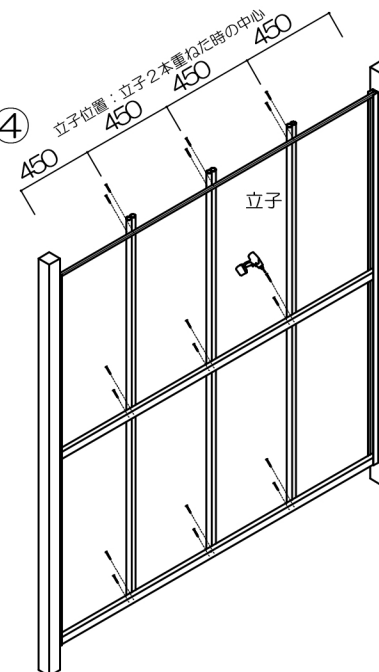
胴縁1本に付、特平頭ビス8本

ポールアルミ芯入1本に付、特平頭ビス4本



特平頭ビスは、立子取り付けビスが重ならない位置で止めて下さい。

④



④ 裏面に立子をナベビス4×35で取り付けます。

(チャンネル部分の立子は後で取り付けます。)

取付けは、胴縁及びポールアルミ芯入の位置になります。

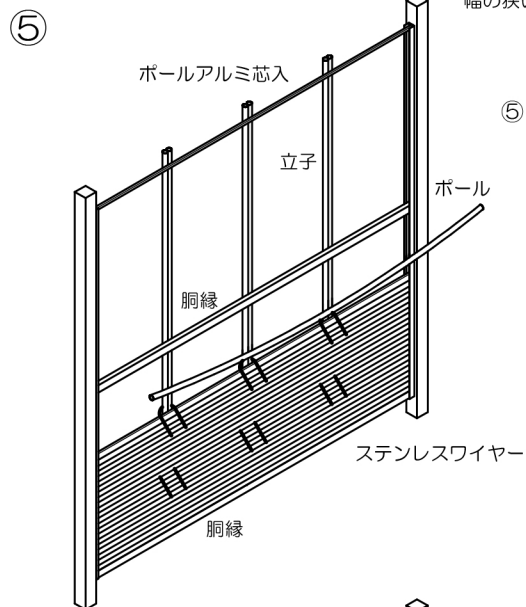
注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径(3.2mm)

竹垣セット4型

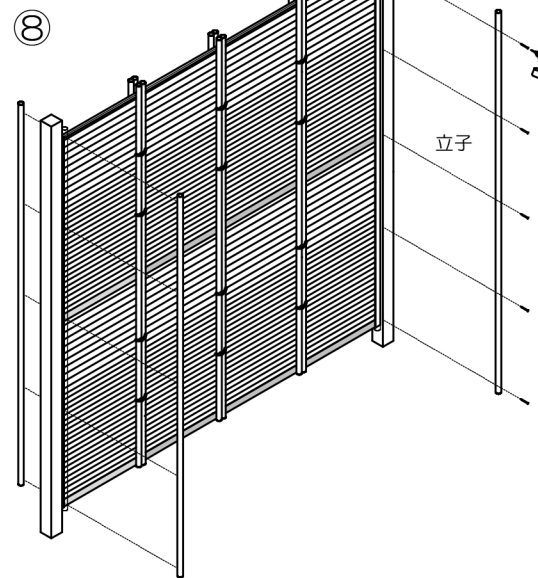
垣根高さH1800・W1800の場合

幅の狭い（ポールが曲らない）場合、別方法になります



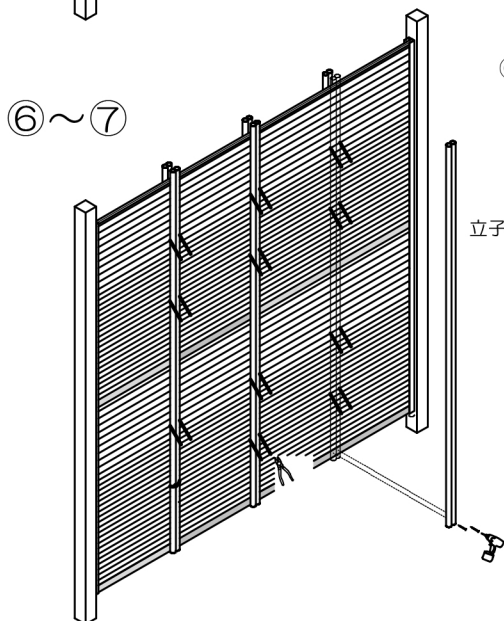
- ⑤ ポールを曲げながらチャンネルに差し込みます。

高さ300mmピッチを目安に立子の後ろから飾り紐の位置にステンレスワイヤーを通します。



- ⑧ チャンネル部分の立子をナベビス4×35で取り付けます。

取付けは、胸縁及びポールアルミ芯入とその中間点の位置になります。

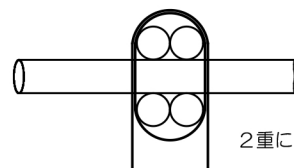


⑥と⑦の工程を下から順次行います。

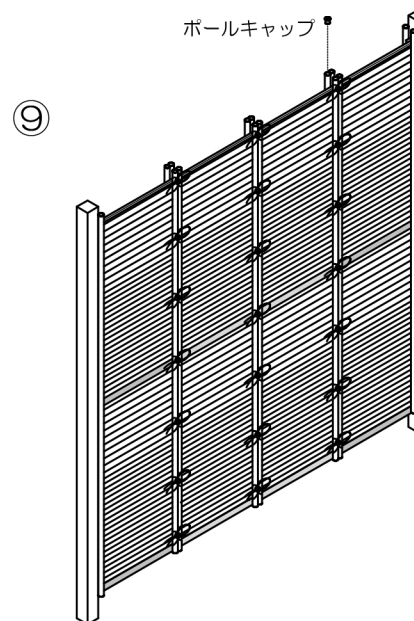
- ⑥ 前面に立子をナベビス4×35で取り付けます。

取付けは、胸縁及びポールアルミ芯入の位置になります。

- ⑦ ステンレスワイヤーをペンチなどで、ポールのたるみを直しながら下から締め上げます。

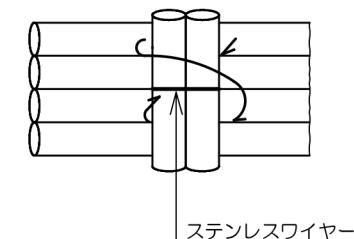


注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)



- ⑨ 立子設置のビス及びステンレスワイヤーの位置にポリ绳を結びます。

(表裏別々に結びます。)

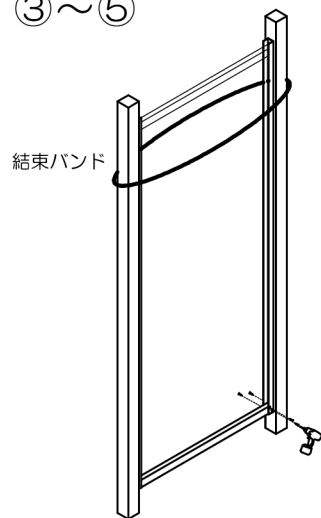


- ⑩ 立子用のキャップを接着剤などで取付けます。

竹垣セット4型

幅の狭い（ポールが曲らない）場合、別方法になります

③～⑤

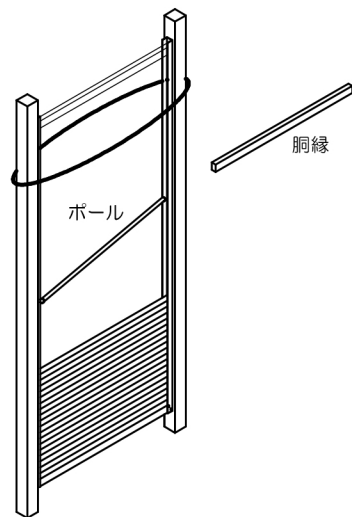


上下幅を揃える為、上部に角材（胴縁）を仮固定します。
幅がずれない様、結束バンド等で固定します。

ナベビスは、前後対角線上に止めて下さい。

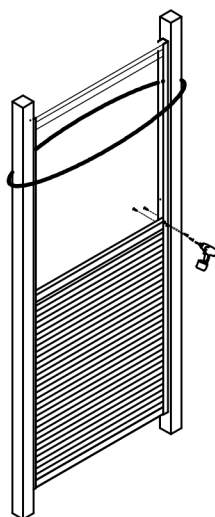
胴縁1本に付、特平頭ビス8本

ポールアルミ芯入に付、特平頭ビス4本



胴縁

ポール



1. ポールを中胴縁の位置までチャンネルに差し込みます。

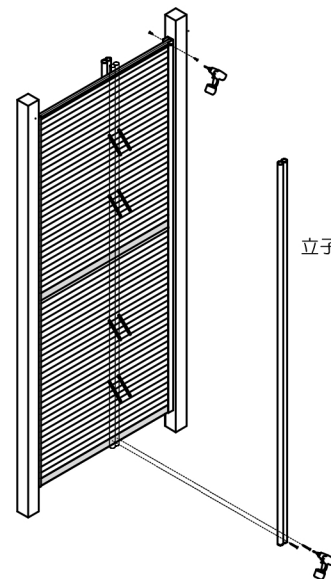
2. 胴縁をチャンネルに差し込み、特平頭ビス4×16で取付けます

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで

下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径 (3.2mm)

⑥



立子

⑥ 上部にポールアルミ芯入を特平頭ビス4×16で固定します。

裏面の立子をナベビス4×35で固定します。

高さ300mmピッチを目安に立子の後ろから飾り紐の位置にステンレスワイヤーを通します。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

後の作業は、W1800と同じ作業になります

4 / 4